

衆議院原子力問題調査特別委員会ニュース

【第200回国会】令和元年12月5日（木）、第3回の委員会が開かれました。

1 原子力問題に関する件（原子力規制行政の在り方）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）アドバイザー・ボード会長

政策研究大学院大学名誉教授 黒川清君

アドバイザー・ボード会員

政策研究大学院大学客員研究員

東京理科大学経営学研究科教授 石橋哲君

アドバイザー・ボード会員

拓殖大学政経学部准教授 益田直子君

（質疑者）泉田裕彦君（自民）、逢坂誠二君（立国社）、玄葉光一郎君（立国社）、岡本三成君（公明）、藤野保史君（共産）、足立康史君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

泉田裕彦君（自民）

- （1） 東京電力福島第一原子力発電所（以下「福島第一原発」という。）の事故原因についての黒川参考人及び石橋参考人の見解
- （2） 福島第一原発事故の際に避難指示が遅れた理由及びこれまでの政府の取組に関する黒川参考人、石橋参考人及び益田参考人の見解

逢坂誠二君（立国社）

- （1） 東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（以下「国会事故調」という。）提言の実現に向けた計画の策定及びその進捗状況の公表の必要性についての江渡委員長の見解
- （2） 避難計画関係
 - ア 新規制基準に避難計画を位置付ける必要性についての黒川参考人、石橋参考人及び益田参考人の見解
 - イ 新規制基準に適合したとしても有効に機能する避難計画の策定が困難な状況下で原発を再稼働させるべきではないとの考えに対する黒川参考人、石橋参考人及び益田参考人の見解
 - ウ 適切な避難を行うことが困難と考えられる場合には原発は再稼働させるべきではないとの考えに対する黒川参考人、石橋参考人及び益田参考人の見解

玄葉光一郎君（立国社）

- （1） 国会事故調報告書の冒頭において朝河貫一氏の言葉を引用した意味についての黒川参考人の見解
- （2） 国会事故調提言の実現に向けた実施計画策定の進め方及びその手順に関する石橋参考人の見解

岡本三成君（公明）

- （1） 国会事故調提言関係
 - ア 提言に対する行政府及び立法府の対応の評価並びに提言で示した期待と現実が乖離している理由についての黒川参考人の見解
 - イ 提言に対する立法府の責任が果たされていない理由についての石橋参考人の所見

ウ 国会事故調で扱わなかった事項において議論及び実施すべき優先順位についての石橋参考人の認識

- (2) 「議会による評価の実施と結果の利用に向けた制度化の程度」の指標において我が国の評価が低い理由についての益田参考人の見解
- (3) 早期に公表すべきであった福島第一原発2号機のベントが実施されなかったとの分析結果を原子力規制委員会が本年11月28日に発表したことに対する黒川参考人の見解
- (4) 我が国のエネルギーミックスの在り方についての黒川参考人の見解
- (5) 関西電力幹部等の金品受領問題について企業のコンプライアンスの観点からの益田参考人の見解

藤野保史君（共産）

原子力規制委員会の意思決定過程に対する電気事業者の干渉関係

- ア 原子力エネルギー協議会（ATENA）の設立により原子力規制委員会の意思決定過程に対する電気事業者からの干渉が強まるとの懸念に対する黒川参考人及び石橋参考人の所見
- イ 原子力規制委員会の意思決定過程に干渉する懸念のある電気事業者の組織づくりを政府が主導していることに対する黒川参考人及び益田参考人の所感

足立康史君（維新）

- (1) 我が国に国民訴訟制度が存在しないことについての益田参考人の認識
- (2) 国会事故調提言について国会で自由討論が行われず、各党が当該提言につき意見表明しないことに対する黒川参考人の見解
- (3) 福島第一原発における多核種除去設備（ALPS）による処理後の水（以下「処理水」という。）関係
 - ア 処理水の早期海洋放出の必要性についての黒川参考人の見解
 - イ 政府の現在の処理水への対応の妥当性に関する黒川参考人の見解
- (4) 我が国は原子力技術を維持するべきとの考えに対する黒川参考人の見解